

「岡崎に生まれ
本当に良かった！」
そう思えるまちづくりを



岡崎市長 内田 康宏

地域の声を大切にするまちづくり

11月4日に「三井アウトレットパーク 岡崎」がグランドオープンしました。私が前回の市長の時に始まった事業が実を結んだものであり、大変うれしく思っています。

そんな折、中学生の主張コンクールで優秀賞を受賞した東海中学校3年の鈴木桜花さんのまちの変化について考えた作品を目にしました。それは、アウトレットができることで、田んぼが建物に変わるなどの環境の変化や渋滞などによる生活の変化への不安を感じている一方、自分と違う視点で考えている人々がいて、建設を歓迎する意見もあることに気づいたこと。さらにまちづくりには様々な考え方があるため、住んでいる自分たちが関心を持って考え、働きかけをすることが重要だという主張でした。

私は、市長初就任時から変わらず、地域のみなさまの気持ちを大切にしまちづくりに取り組むことが必要と考えています。鈴木さんの主張を見てこの想い^{おも}がますます強くなりました。子どもたちの笑顔で輝くまちに向けて、これからも**地域の声を大切にするまちづくり**に、引き続き全力で取り組んでまいります。